

法曹養成制度改革推進会議

第3回会議 議事概要

1 日 時 平成27年6月30日（火）7：10～7：20

2 場 所 総理大臣官邸3階・南会議室

3 議 題

- (1) 法曹人口の在り方について（取りまとめ）
- (2) 「法曹養成制度改革の推進について」のこれまでの取組について（報告）
- (3) 「法曹養成制度改革の更なる推進について（案）」について（決定）

4 出席者 菅義偉内閣官房長官、上川陽子法務大臣、下村博文文部科学大臣、
二之湯智総務副大臣、麻生太郎財務大臣、関芳弘経済産業大臣政務官、
加藤勝信内閣官房副長官、世耕弘成内閣官房副長官、杉田和博内閣官房副長官、
古谷一之内閣官房副長官補、萩本修法務省大臣官房司法法制部長、
義本博司文部科学省大臣官房審議官、大場亮太郎法曹養成制度改革推進室長

5 議事概要

- (1) 法曹人口の在り方について（取りまとめ）

内閣官房から、資料1に基づき、法曹人口調査の結果について報告がなされるとともに、資料2のとおり、「法曹人口の在り方について（検討結果取りまとめ）（案）」について諮られ、原案どおり取りまとめることが了承された。

- (2) 「法曹養成制度改革の推進について」のこれまでの取組について（報告）
- (3) 「法曹養成制度改革の更なる推進について（案）」について（決定）

内閣官房から、資料3に基づき、法曹養成制度関係閣僚会議において決定された施策の実施状況について報告がなされるとともに、資料4のとおり、法曹養成制度改革の更なる推進について諮られ、原案どおり決定された。

その他、出席者の主な発言は以下のとおり。

○麻生財務大臣 かつて、司法試験合格者は500人程度であったが、今は1,700から1,800人に増え、開かれてきているのは望ましいことである。

もともと、法科大学院修了者の司法試験合格率が5割を切っている状態について、法科大学院のレベルや内容に今ひとつ問題があるのではないかとの指摘もあるので、法科大学院には、是非、自主的な統廃合も含めていろいろ考えていただくことが大切である。